



議会だより

# おやま

## 町議会

No.126



しっかり聞かしてるよ！（いるが、持ち帰りして）

3月  
定例会

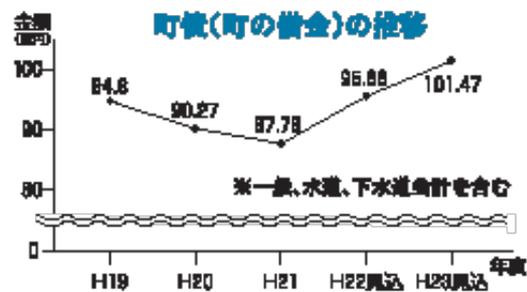
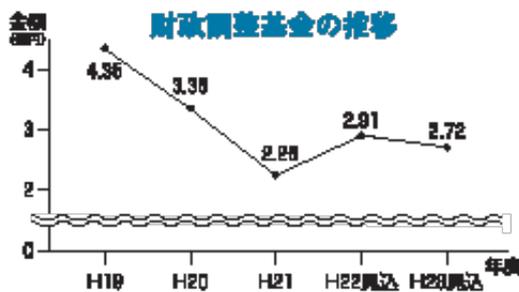
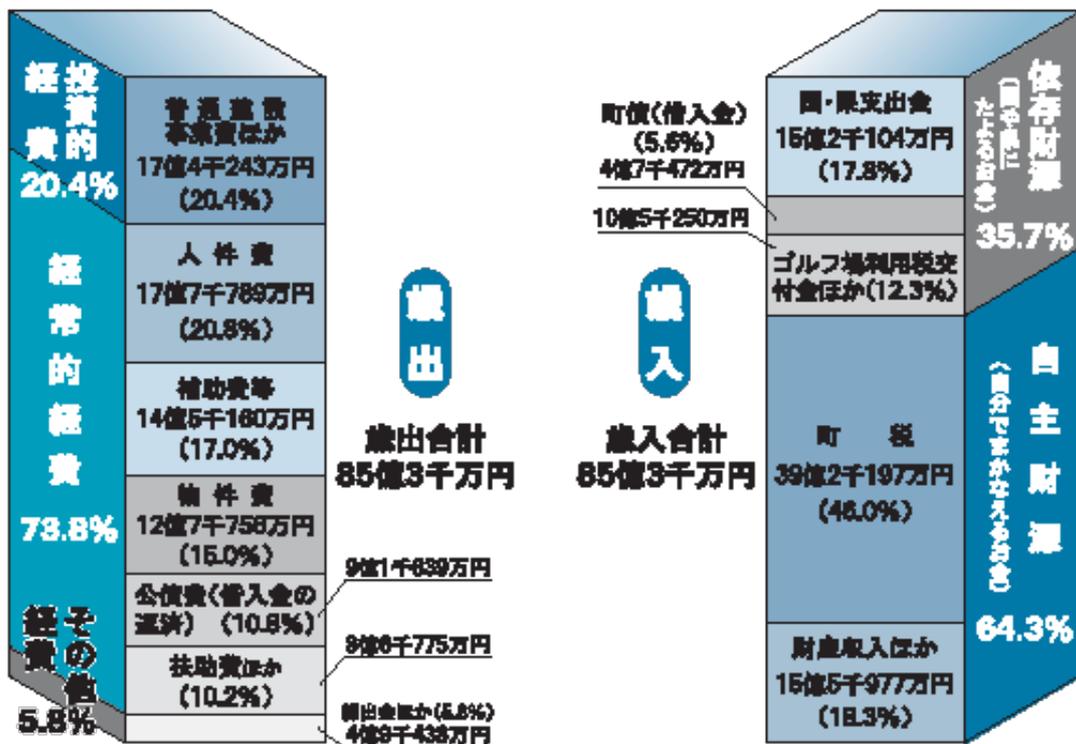
- 当初予算 災害復旧費に3億8千万円 .....2
- 議員定数の改正案を全員賛成で可決 .....4
- 常任委員会の報告 .....7
- 町政のここが聞きたい 一般質問に8人 .....8
- 私からの提言 .....16

## 平成23年度当初予算

# — 町民の生活を守るため 災害復旧費に3億8千万円 —

平成23年3月定例会が2月25日から3月18日まで、会期を20日間として開催されました。  
 今定例会には当局から、平成23年度当初予算や条例の一部改正など27議案と、議員から  
 条例の改正など2議案が提出され、審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

## 一般会計予算 85億3千万円





# 議員定数の改正案を可決

## 15名から13名に

2月28日、県議会議員から小山町議会議長選挙候補者及び町議会議員候補の二重選挙男が提出され、全議員及び可決されました。

町議会では、昨年11月に各地区の議員による6名の組織する議員定数削減推進委員会を設置して、

議員の数は、近隣市町の状況、町の現状、議会改革の考えをもとに15名から13名へ2名削減しました。



▲議会全員協議会のようす

### 【議員会の取組】

- 一 議員の活性化の欠如
- 二 市民サービスの向上
- 三 議員の女性化の促進
- 四 議員に対するチェック

### 【経過】

今回区長会からの要望もありましたが、今案が採られた際も議員会改革を目標として、議員会改革の推進など議員自らが行う必要があると判断しました。

近隣市町	議員報酬(月額)
小山町	240,000円
長泉町	260,000円
清水町	245,000円
御殿場市	380,000円
裾野市	315,000円

## 地方議会の議員年金を廃止

### 【要旨】

平成の大合併や行政改革の影響による議員数の増減及び年金基金の増減に伴い、財政状況が悪化に悪化し、平成23年度には年金給付のための基金の枯渇が見込まれる悲観的な状況となりました。

### 【背景】

平成23年1月現在で議員の方で、廃止時に在職2年以上の議員は、年金または一時金を選択する。在職12年未満の議員は、一時金を選択する。

すでに年金を廃止している地方自治体は継続していません。

### 【廃止の経緯】

平成23年8月1日

議員の主な動き	日
議員会議員会	1日
議員会議員会	5日
議員会議員会	6日
議員会議員会	7日
議員会議員会	11日
議員会議員会	17日
議員会議員会	18日
議員会議員会	20日
議員会議員会	24日
議員会議員会	28日
議員会議員会	2日
議員会議員会	4日
議員会議員会	16日
議員会議員会	18日
議員会議員会	25日
議員会議員会	28日
議員会議員会	3月
議員会議員会	2日
議員会議員会	9日
議員会議員会	9日
議員会議員会	16日
議員会議員会	16日

# 富士をのぞむ 活気あふれる交流のまち

## 第4次小山町総合計画基本構想を可決

**まちづくりの基本理念**  
(目標年度：平成23年度)



**自主自立**

ものごとを自分のものとして考え、自分たちで目標を立て課題解決に向けて行動し、そのことに責任をもつこと

**健体康心**

「すこやかな身体」「やすらかな心」であることが、本当の健康であると考え、町民と行政が共に元気で明るい気持ちでまちづくりに取り組むこと

**協働・共創**

町民・事業者・NPO・行政などが互いに同じ目的をもって、対等の立場で協力して働き、共に創り育てていくこと

第4次小山町総合計画基本構想について町民が主体的に、全町民参加の形でまちづくりをすすめていくことは、これからのまちづくりのあり方であるとの認識が町民からあり、まちづくりの様々な課題は町民の協働の姿勢とならなければならない。

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書の提出があり、賛成多数（反対1名）で可決されました。

容器包装リサイクル法は、1995年に容器包装ごみをリサイクルするために制定されました。ごみ排出量は「高止まり」のままで、環境によりリユース容器が激減し、リサイクルに適さない超重量容器包装が未だに使われているのが実態です。

今日、地球温暖化防止の観点からも、資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすことが求められています。レジ袋などは、先進国だけでなく、アジアの国々でも、無償配布禁止の法制化や課税など国レベルの対策が取られています。

一日も早い持続可能な社会への転換を図るため、政府及び国に対し、以下のとおり、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求めます。

**配**

- 1 容器包装リサイクル法の役割分担を見直し、分別収集・選別保管の費用を製品の価格に内部化する。
- 2 リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）を促進するため、次のような様々な制度を法制化する。
  - ① レジ袋など使い捨て容器の無料配布を禁止し、リユース容器の普及を促す。
  - ② リサイクルできる分別収集袋やクリーニング袋等も、容器包装リサイクル法の対象に加える。
- 3 製品プラスチックのリサイクルを進める仕組みを新たに法制化する。

提出先 内閣総理大臣 環境大臣 経済産業大臣 消費者庁担当大臣 ほか

※意見書の内容は、一部を抜粋したものです。





## 一般質問に8人の議員が町の方針をただしました

田代 一夫 議員

1. 道の駅について
2. 御殿場市の住宅建設等助成事業について
3. 地区要望の取りまとめについて

米山 千穂 議員

地球温暖化に対するわが町の対応について

池谷 洋子 議員

「自殺防止」と「うつ病対策」の強化について

岩田 治和 議員

小学校の校庭を芝生化について

込山 恒広 議員

町営住宅ストック活用計画と長期的手法の方針について

岩田 潤泉 議員

1. 災害に強い森林づくりについて
  2. “春（陽）健造足ノススメ”について
  3. 8度同ろ。ポートピアの成り行きについて
- ※うらも、本人の意志により一般質問の掲載はありません。

臼井 淳一 議員

町内巡回バスの運行について

米山 元 議員

合併の推進について

町政のイメージが聞きたい！

● 一般質問 ●



▲建設が進む小山川前地区の色町街



田代 一夫

**Q** 住宅建設等助成事業の実施予定は

**A** 商工会と緊密に連携を図り、

平成23年度当初より開始予定

**Q** 住宅建設等助成事業

【小山商報】  
住宅建設等助成事業として、昨年より約1,000万円を補助金として、住宅建設等に活用する。建設費の3割程度を補助する。建設費が1,000万円以上の場合、補助金は300万円、1,000万円未満の場合、補助金は100万円である。

**A** 町長

【小山商報】  
住宅建設等助成事業は、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。町民の要望に応じて、補助金の額や対象となる事業の種類を拡大していく。また、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。

**Q** 支援の仕組み

【小山商報】  
支援の仕組みは、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。町民の要望に応じて、補助金の額や対象となる事業の種類を拡大していく。また、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。

**Q** 支援の仕組み

【小山商報】  
支援の仕組みは、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。町民の要望に応じて、補助金の額や対象となる事業の種類を拡大していく。また、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。

**A** 町長

【小山商報】  
支援の仕組みは、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。町民の要望に応じて、補助金の額や対象となる事業の種類を拡大していく。また、町民が安心して暮らすための施策として、今後も積極的に取り組んでいく。



● 一般質問 ●



▲うつ病対策啓発用の立看板【健康福祉会館】



池 巻 洋 子

Q 「自殺防止」と「うつ病対策」の取り組みは

A 臨床心理士や専門医を紹介します

Q 町の自殺防止対策の現状は

平成10年から13年連続して全国で自殺者が毎年1万人の方を越えています。自殺の背景には経済的ストレス、人間関係、鬱病など様々な要因が関係していると考えられています。

A 町長

うつ病、自殺は精神科領域や心療内科領域のことが多く、したがってかかりつけ医が内科や外科で発見され、町の自殺防止対策は、

臨床心理士や専門医を紹介して

Q 「うつ病対策」と「自殺防止」の現状は

うつ病は精神科領域や心療内科領域のことが多く、したがってかかりつけ医が内科や外科で発見され、町の自殺防止対策は、

A 町長

うつ病、自殺は精神科領域や心療内科領域のことが多く、したがってかかりつけ医が内科や外科で発見され、町の自殺防止対策は、

うつ病は精神科領域や心療内科領域のことが多く、したがってかかりつけ医が内科や外科で発見され、町の自殺防止対策は、

● 一般質問 ●



▲足柄北町園の運動会【児童のグラウンド】



岩田 和 知

Q 小学校の校庭を芝生化して

A 校庭の芝生化について検討してまいります

Q 近年、小学生の体力低下が懸念されています。その原因として、夏の中でのレクリエーションを遊び場が減少したり、暑熱に耐えられていないことが、子どもの遊び場での自由な活動が、体力を育む環境の整備が必要と考えます。

そこで、注目されているのが小学校の校庭を芝生化する効果と考えられます。校庭の芝生化の効果としては、ケガの抑制に効果的であることが挙げられます。また、芝生は自然環境を整え、子どもが遊ぶのに適した環境を整えることができます。

また、芝生化することで、小規模の芝生には、体育の授業においても、芝生は自然環境を整え、子どもが遊ぶのに適した環境を整えることができます。

また、芝生化することで、小規模の芝生には、体育の授業においても、芝生は自然環境を整え、子どもが遊ぶのに適した環境を整えることができます。

Q 芝生の敷設も学生で遊ぶ場所にはなっていないかと、大きな敷設費がかかるのではないかと懸念されています。

A 芝生の敷設の手間や、水灌漑、肥料などの費用がかかるとは思いますが、芝生は自然環境を整え、子どもが遊ぶのに適した環境を整えることができます。

また、芝生化することで、小規模の芝生には、体育の授業においても、芝生は自然環境を整え、子どもが遊ぶのに適した環境を整えることができます。

また、芝生化することで、小規模の芝生には、体育の授業においても、芝生は自然環境を整え、子どもが遊ぶのに適した環境を整えることができます。

● 一般質問 ●



▲大胡田の町営住宅



込山 恒成

Q 町営住宅ストック活用計画と

長期的な方針は

A 管理計画を見直し、

方向性を定めていきます

Q 町営住宅は、管理計画見直しの必要

在40戸が居住している状況です。この多くが築30年以上の木造または、築30年度経過です。入居者の一定の住居水準を保ち、地域の活性化に配慮することを考え、修繕費、用済廃止などの計画が立てられていると

です。その中で、居住者のほとんどは、同じ所に住みたいという希望がストック活用計画の調査結果により示されています。町の若年人口の増加傾向も、町営住宅のストック活用計画の見直しが必要であることが示されています。また、土地分譲した場合、町営住宅費への分譲地の

Q 町営住宅は町が、管理計画見直し

1、大胡田地区  
2、奥田地区  
3、大胡田地区  
4、奥田地区

A 町長

町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。

Q 町営住宅は町が管理計画見直し

町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。

町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。町長は町が管理計画見直し、方向性を定めていきます。

● 一般質問 ●



▲町内巡回バス



日 井 淳 一

Q 町内巡回バスの運行は

A 平成23年4月より「小山町

地域公共交通会議」を発足させます

町内の巡回バスは、高齢者を中心に、通院や買い物などのために利用されており、なかなか好評のようであるが、次のような課題がある。

Q 巡回バスの運行は、高齢者の利用が中心であるが、その運行は、

A 町長 平成4年、高齢者文化会館の開設に合わせ、施設利用促進対策のため路線運行を開始しました。その後、高齢者文化会館の開設や巡回バスの運行が、町民のニーズに合わせるべく現在、路線の拡大の検討をしています。

現在の巡回バスは、路線バスのない豊吉文化会館などの施設への交通手段とい

う高齢者の自立を促すための取り組みとして、町民のニーズに合わせた運行の検討を進めています。

Q 巡回バスの運行は、高齢者の利用が中心であるが、その運行は、

A 町長 巡回バスは、高齢者文化会館の開設に合わせ、施設利用促進対策のため路線運行を開始しました。その後、高齢者文化会館の開設や巡回バスの運行が、町民のニーズに合わせるべく現在、路線の拡大の検討をしています。

現在の巡回バスは、路線バスのない豊吉文化会館などの施設への交通手段とい

Q 巡回バスの運行は、高齢者の利用が中心であるが、その運行は、

A 町長 巡回バスは、高齢者文化会館の開設に合わせ、施設利用促進対策のため路線運行を開始しました。その後、高齢者文化会館の開設や巡回バスの運行が、町民のニーズに合わせるべく現在、路線の拡大の検討をしています。

現在の巡回バスは、路線バスのない豊吉文化会館などの施設への交通手段とい





